ですそれにも関らず給料はそんな事が言へた義理かいやなら工場を出て行けと云ふのです給料が常に云ふ様に工場主は夫で従業員は妻だと云ふが家族主ギがホントウならため込んだ金で我々の生活を保證すべきではないか、三人も居ってある妾の金でもなんとかなる理だ

親愛なる巣鴨町民諸君!

これだけで我々がストライキをやらなければならない理由が判ると思ひますですからこの争議から起る責任はすべて給料が持つべきですネギの葉が少しかれて居ると言ってはどなりつけて灰が一寸足りないと云っては返し労働者には近所は物價が高いから深川まで買ひに行くと云ふに至っては全く給料は話しにならないケチンボで小商人ソノものの根性ではありませんか吸取料の階しならうと言って汚物の裏のセン川溝になげこむと云ふ非衛生な事をしながら赤痢の様になれば諸君にリョウカイを求めるとは全く抱腹痛い話ではありませんか、

親愛なる巣鴨の町民諸君 諸君にとってはドウモても屈服させなければならない敵です 吾々はこの要求の通るまではあくまでどんなに長く成っても戦ひ續けて行くものです どうぞ諸君我々の意を諒とせられたならば直接間接の援助なたのみたいのです

建築金物商会争議団本部

別記

弾圧を[illegible]して 建築金物工組合勇敢に斗ふ

東京金属及支部聯の応援で!

No 8

1930.7.6

労農党中部支部 ニュース

神田区金沢町五番地 (中村高一方)

争議に於る建築金物工組合の兄弟二百は今資本家給料の野郎の横暴は憤然に反抗し英雄的に立上ってやって居るがだ長い間[illegible]兄弟をシボリ取って五百万円もクサし金をため込んだ給料のダンツリは昨今の不景気で儲けがすくなったので急に巧妙な方法で首切を始めやあったのだ

奴はどうぬかすのだ「不景気で経営が困難だから四日に一度にづゝ出勤しろ休みの日の日給は払はぬ」とぬかすのだそれから歩を全部ふんだくったのだこんなべら棒な話があるか、だから建築の兄弟は憤然と立ったのだ全建築の兄弟二百は東京金属の旗の元に歩の徹